

2021年(令和3年)11月17日(水曜日)

「自立した考え持って」

室蘭・海星高でキャリアサポート茶話会

国際ソロプチミスト室蘭(夢垣晶子会長)主催の「夢を拓くキャリアサポート茶話会」が12日、室蘭市高砂町の海星学院高校(堺俊光校長)で開かれた。1、2年生18人が参加し、自分たちの夢、進路について考えていた。

講師はMOKA(本社釧

路)代表取締役で、国家資格のキャリアコンサルタントの森崎三記子さん。演題は「働き方の多様性について」。2017年(平成29年)の調査では、女性の約90%が「子育てしながら働きたい」と希望しているという。講演では、現状は会社の施策や制度の活用、理解が状況にマッチしておらず、



生徒とコミュニケーションを取りながら、丁寧に講演をする森崎キャリアコンサルタント

産休後の仕事のモチベーションに影響している。女性も、男性も子育てしながら働きやすい環境を整備することが人口増加につながる。収入も増え、みんなが快適な生活を送ることができると述べた。

最後に、相手の思いを聞いた上で、きちんと自分の思いを伝えることでジェンダーギャップが減っていくとし、「どちらかに依存した関係ではなく、女性も、男性もお互いを尊重する。一人の個として自立した考えを持ってほしい」と話した。

(畑井康江)